

## 雪上自転車？

(株)木のくに屋

本西宏行

以前、新木場までの通勤に自転車を利用していると、月報紙面で報告しました。今回は、雪上自転車？冬のスキー場ゲレンデで自転車？に乗っている、お話しです。

あまり、メジャーではないウインタースポーツのご紹介ですが、私が始めたのは、もう彼これ20年ほど前から…。カッコ良く説明すると、自転車とスノーボードを合わせた？簡単に説明すると、雪上を滑走する自転車型したソリ？知る人ぞ知る、その名は『スノースケート』…やっぱり知らないか！（笑）

始めたキッカケは、やっとスキーが上達した頃に…時代はスノーボードへ。当然、子供たちも親から教わったスキーから転向して行きました。颯爽と滑るスノーボード、確かにカッコイイ！

でも、今更また転びながら一から覚えるのも…（しかも、子供が先生？）それなら時代を先取りして、フランス発祥の新しいウインタースポーツを…。

これなら、

見たこともないから、ゲレンデで目立つ！

格好も派手で、スノーボードよりカッコいい！

転んでも、難しいのか？バレないので恥ずかしくない！

20年前は『スノースケート』もまだ黎明期、唯一取り扱っていた長野県にあるショップの店長が「白馬まで来るなら、乗り方を教えてあげるヨ」と…。今ならYouTubeなど方法も色々ありますが、当時は購入車体と一緒に教習用ビデオテープを送ってもらって一人で練習しました。自転車に近い重量とその物々しさから、当時は滑走させて頂けるスキー場も限られており、ゲレンデパトロー



スノースケート（雪上自転車？）



ゲレンデでは目立ちます



乗り方はスキーに近い



体力は使います

ル隊の詰所で滑走許可の直談判。ジャンプ台から飛び落ちたり、木に激突したりと、モトクロスバイク用のヘルメット&プロテクターを装着していても、ケガしました～。(痛い目に遭い学習した今は、年齢も考えて無理せず大人～しく滑ってます)

では、『スノースケート』の乗り方です。良くゲレンデで「難しいですか?」と、声を掛けられますが「スキーを滑る方なら、すぐに乗れますヨ」と、答えています。姿形はスノーボードに近いのですが、滑走姿勢やバランスの取り方は正しくスキーです。ハンドルはストックの代わりで、ハンドル切るのはターンのキッカケ作り。自転車のようにハンドルでは曲がらないので難しく思うの、かも?

その後、私はスノーボードも始めたのですが、スノーボードはスキーより全然簡単でした。ただ滑り降りるだけなら1日も練習すればOK。『スノースケート』はスキーからの転向は割りと簡単でも、スノーボードからの転向は一から練習なので、子供たちは苦手の様子。(親の威厳は保ててます)

凹凸の雪面で暴れるハンドルを抑え込む、腕

重量物のターン姿勢を保つ、太股

ず～っと同じ前傾姿勢なので、腰(背筋)

結局、スキーよりボードより体力的には一番キツイかも?

ただ、今でもスキーゲレンデで『スノースケート』を見かけるのは珍しく滑走可能になったスキー場が全体の半数以上に増えた割には、来場者中にやっと2～3人ぐらいの割合です。

ですから異端児同士、ゲレンデで会うと思わず密かに親指を立てて…ニヤッと。(相手と20才違いでも、ヘルメットで年齢がバレないのも魅力です)





姿は年齢不詳



自転車用キャリアで運搬



スノードライブ (雪上三輪車?)



エアボード (雪上浮輪?)

さて、雪上自転車の次は何に行きましょうか？スノーモービルを始めた仲間もいますが、懐具合が大変そう…体力的な問題もあるし、いっそのこと思い切り若返って

雪上三輪車(三輪じゃないけど)にしようか？

雪上浮輪(穴は開いてないけど)にしようか？

また、月報紙面でご報告出来るように精進いたします。